

# アスベストスライド

弁護士 村松昭夫

## 石綿鉱石



## 石綿繊維



## 石綿紡織製品



石綿糸(単糸)

4

## 石綿紡織品



## 石綿紡織製品



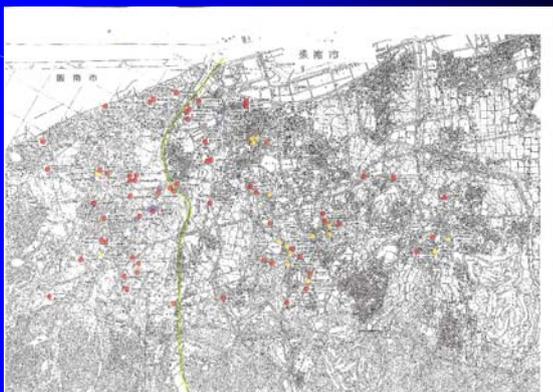
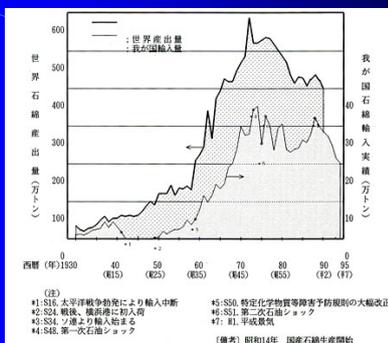
石綿リボン

6

## スレート



## 世界の石綿生産と日本の石綿輸入



石綿工場分布状況

## 石綿工場内外での粉じん飛散状況

～工場外の粉じん飛散～

- ・泉南地域全体が石綿工場的一大集積地
- ・煙突から、窓から、外へと吹き出す石綿粉じん
- ・医師、住民らの証言  
→町中でも綿のように降り積もる石綿



屋根に降り積もる石綿粉じん

## 石綿紡織製品製造工程



## 石綿工場内外での粉じん飛散状況

～工場内の粉じん飛散～

- ・混綿作業、カード作業など
- ・カード機清掃時  
→他にも増して凄まじい粉塵飛散
- ・粉じん作業と他の作業が同居



手作業による混綿作業

粗紡



機会に付着した石綿



精紡1



撚糸1



撚糸2



編立



## 石綿布の製織



## 石綿健康被害の医学的情報

### 保険院調査(S12~S15)

- ・ 国の調査
- ・ 対象:1024名
- ・ 関与者:助川ら
- ・ 詳細かつ慎重な調査内容
- ・ 結果:全体で1割以上→深刻な被害  
20年以上の作業歴で100%
- ・ 予防対策の提言

20

## 石綿健康被害の医学的情報

### 医学的情報の蓄積と確立 ～国は知っていた～

昭和22年時点において

- ・ 保険院調査(昭和15年)
- ・ 石綿肺を労災の補償対象に

21

## 石綿被害の発生拡大と国の政策

～石綿産業は国が種をまき、水と肥料をやって育てたものである。～

明治・大正期における石綿産業

軍艦に用いる石綿製品の製造を政府が依頼  
軍需・造船・民需へと用途を広げる

22

## 石綿被害の発生拡大と国の政策

### 戦中・戦後における国の石綿施策

- ①国が石綿産業の命脈をつないだ  
→統制下におくことによる原料確保  
国をあげての輸入再開運動
- ②戦時・戦後の保護育成策により「勝ち組」に  
→戦時は軍需／戦後は電解隔膜布の需要

23

## 石綿被害の発生拡大と国の政策

### 戦後高度経済成長期における石綿産業の発展

- ①石綿製品は重化学工業、自動車・機械工業に  
不可欠  
→産業の隅々に用途を広げる
- ②低廉な石綿製品が経済成長を底支えた

～だから国は石綿の「駆除」には消極的であった

24

## 石綿被害の発生拡大と国の政策

労働者、住民の生命・健康よりも経済成長を優先

→労働安全対策・環境対策は後回し

→泉南のアスベスト労働者は、戦後経済成長の「捨て石」にされた